

予算はどんなことに使われるの？

予算のポイントや、私たちの身近なところでは、どんなことにいくらお金が使われているかをご紹介します。



今年度の予算の特徴は？

令和元年度 予算のポイント

待機児童対策として、保育の受け皿の拡大などに力を入れたとごさる!



1 災害からの復旧・復興

- 北海道胆振東部地震で被災した地域の復旧や被災された方への支援を行います

道路、宅地などの復旧

- 防災・減災に取り組めます

病院、診療所、宿泊施設における非常用自家発電設備の整備への補助など



2 子ども・子育て支援

- 子どもたちの笑顔を守る保育士さんを応援します

保育士さんが働き続けられるための支援、パートタイムで働ける潜在保育士さんの支援など

※1 潜在保育士：保育士資格を持ちながら保育に関係した職場に勤務していない者

- 子ども医療費助成の対象を拡大します

通院の助成を小学2年生までに拡大、入院時の自己負担の軽減

令和3年度には小学6年生までに拡大、そのためのシステム改修も行うのじゃ

3 経済活性化・まちのリニューアル

- 海外からの観光客を増やすために魅力を向上させます

飲食店などを対象としたキャッシュレス決済の導入に対する補助など

※2 キャッシュレス決済：クレジットカードや電子マネーなど、現金にやらない支払方法

- 都心周辺の再開発を進めます

民間投資を活用した再開発の推進など

※3 再開発：すでにある市街地を再整備すること

～私たちの身近なところでは、どんなことに使われているか見てみよう!～

子ども・子育て支援費

702億円 市民1人あたり 3万6千円

- 保育所、認定こども園などの運営、整備
- 子育てサロン

ごみ処理費

215億円 市民1人あたり 1万1千円

- ごみの収集、運搬
- 清掃工場の管理・運営

学校整備費

189億円 市民1人あたり 1万円

- 校舎の新增改築 など

高齢福祉費

107億円 市民1人あたり 5千円

- 敬老優待乗車証の交付 (高齢者への交通費助成)
- 老人福祉施設の運営・整備

除雪費

221億円 市民1人あたり 1万1千円

- 除排雪作業
- パートナーシップ排雪 など

消防費

183億円 市民1人あたり 9千円

- 災害時の消火活動、人命救助
- 救急業務
- 火災の予防に関する活動

公園関係費

105億円 市民1人あたり 5千円

- 公園の造成、再整備、維持・管理

観光関係費

24億円 市民1人あたり 1千円

- さっぽろ雪まつり事業
- MICE関連事業 (国際会議の招致など)
- 海外からの観光客誘致